

おはようございます。

4月8日に始まった1学期。皆さんにとってどんな学期だったでしょうか。今学期も新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、できる限りのことを行ってきました。

皆さんの活動が（愛媛）新聞に取り上げられ、児島教頭先生がホームページにアップしてくれています。一学期に掲載された一部を紹介します。5月8日は、「つなぐ野村と全国」、「全国高校生まちづくりサミット」（延期）について話し合う「N—ジオチャレ」メンバーの様子が紹介されました。

6月15日は、「逸品芋焼酎味わって」、畜産科の皆さんが西予市の蔵元と共同開発した芋焼酎「あやぐも」のPRの様子が紹介されました。6月21日には、「野村王者返り咲き」、相撲部の皆さんの活躍が紹介されました。6月29日には「牛の目利き高校生真剣勝負」、農業クラブ活動の一つ家畜審査競技県大会の様子が紹介されました。7月15日には、「復興構想よりよく」探究の時間で「地域」の選択生が取り組んでいる、のむら復興まちづくりデザインワークショップの内容が紹介されました。

日頃から、野村高校の魅力化について地域の方とお話をする機会があります。「野村高校の生徒さんは、様々な場面でよく頑張っていますね」、「地域連携活動も意欲的です」と言ってくれます。学校生活を通して、新聞で紹介されたように、皆さんの頑張りが地域の方にも伝わり、認められ、地域から愛され応援していることが感じられる1学期でした。

本校は普通科と畜産科の二つの学科があります。それぞれの学科の生徒が、各科の授業の取組や学校行事、部活動等を通して、それぞれの特色を出して、いきいきと活動していると思います。今後、ますます重要になることは、学科・学年を越えて皆さんが一つの学校として目標や成果を共有し、学校の魅力化・特色化として行動しているかどうかです。「あいつら頑張っているな。私もがんばろう。一緒にやってみよう！」と思えるかということです。是非、皆さん自身が広告塔となり、野村高校をさらに盛り上げてください。

さて、夏休みを迎えますが、夏季補習や諸行事、実習や部活動、地域連携活動等盛りだくさんです。皆さんに心がけてほしいことが二つあります。一つは、毎日の生活のリズムを崩さないこと、せっかく身についた生活習慣がこの休みで崩れてしまわないようにしてほしいと思います。二つ目に、3年生にとっては、高校生活最後の夏、進路達成に向けた勝負の夏になります。この夏こそ、将来の自分を最大限に意識して生活してほしいと思います。

今年度の教育目標の一節、「地域とともに、未来を探究する」を忘れず、この夏、皆さんが地域の諸行事をはじめ、様々なことに果敢にチャレンジしていただくことをお願いし式辞といたします。

令和3年7月20日 愛媛県立野村高等学校 校長 松永 泰